

Takara standard

フラット対面キッチン(対面収納付き) 設置説明書

1. 設置される方へのお願い

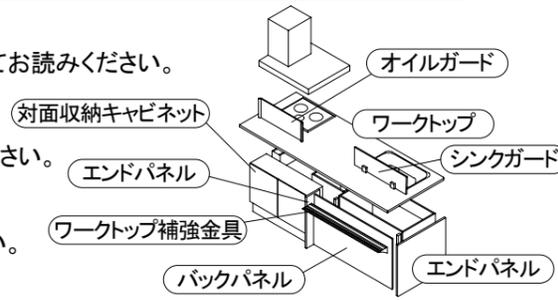
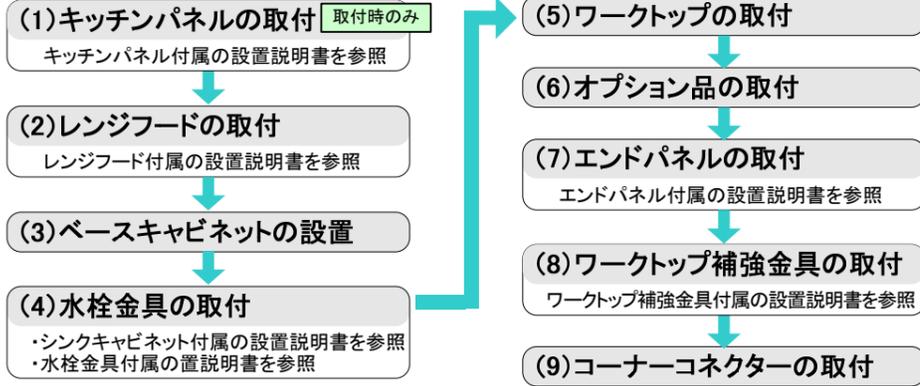
- 本説明書は、ベースキャビネット、ビルトイン機器等に同梱の設置説明書と合わせてお読みください。ワークトップ同梱の設置説明書は使用しません。ご注意ください。
- 設置完了後は、安全点検および試運転を行い、異常ないことを確かめてください。
- 取扱説明書等は紛失や汚れのないように保管し、設置完了後、お客様にお渡しください。

2. 設置前のご確認

- 注文した製品が納入されているか、設置場所の垂直・水平レベルを確認してください。
- 下記の項目を確認してください。
 - (1) 給水給湯管・排水管位置
 - (2) 建築側のガス管、電気配線接続位置
 - (3) レンジフードの排気口位置
 - (4) 機器類の電気配線位置

3. 設置手順

- 下記手順にしたがって設置作業を進めてください。



フラット対面キッチン(部分収納タイプ)
 ※全面収納タイプは、バックパネルの代わりに対面収納キャビネットを設置します
 ※アイランド設置の場合は、コンロキャビネット側にもエンドパネルを設置します

- (10) エッジ材の取付
- (11) 機器類、各 부품の取付
 ・シンクキャビネット付属の設置説明書を参照
 ・機器本体付属の設置説明書を参照
- (12) 扉の調整
- (13) 仕上げ
- (14) 安全点検および試運転
- (15) お願い事項
 シンクキャビネット付属の設置説明書を参照

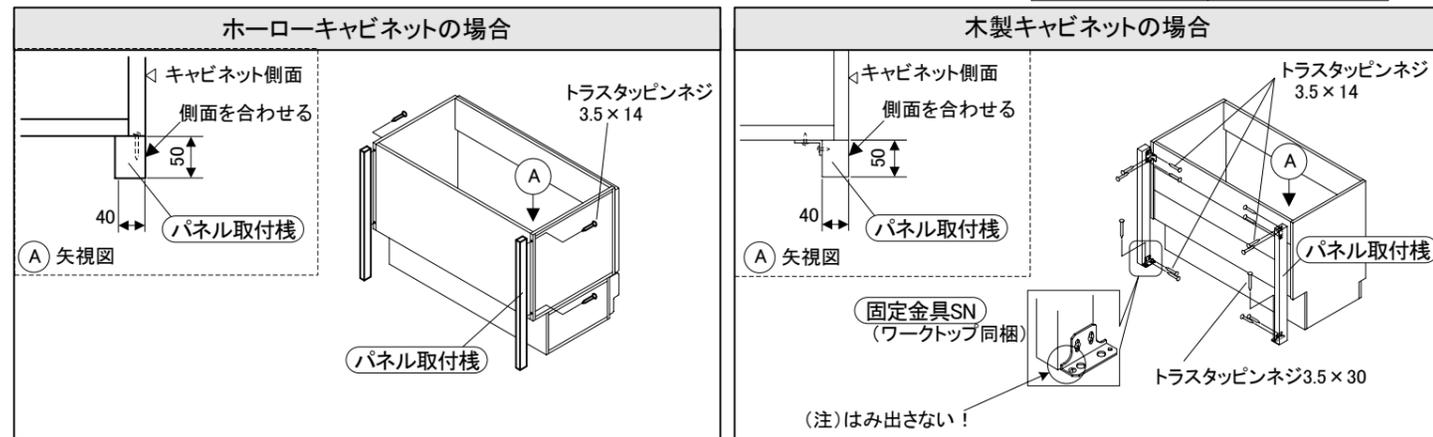
4. 設置

(3) ベースキャビネットの設置

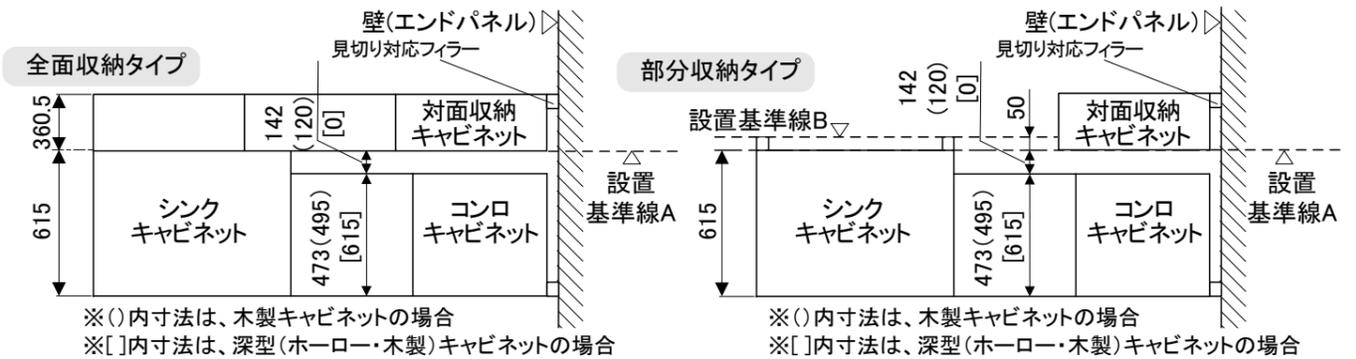
- ① 扉・引出しの取りはずし
 シンクキャビネット付属の設置説明書「ベースキャビネットの設置」を参照してください。
- ② 台輪スペーサーの取付 ※本手順は、ワークトップ高さが900mmの場合のみ実施してください
 台輪スペーサー付属の設置説明書を参照してください。
- ③ パネル取付棧の取付 ※本手順は、部分収納タイプの場合のみ実施してください

- ③-1 パネル取付棧(40x50x869、2本、セコウブザイP-BB(L)同梱)をカットしてください。
- ③-2 パネル取付棧をシンクキャビネットの側板背面に取付けてください。

ワークトップ高さ	カット寸法
820mm	789mm
850mm	819mm
900mm	カット不要

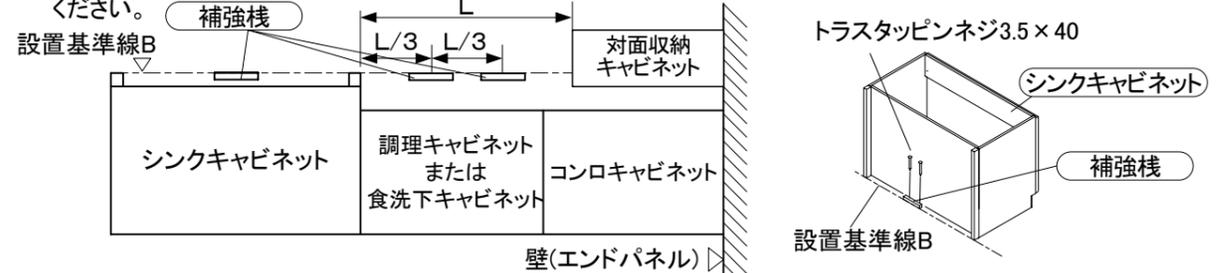


- ④ 見切り対応フィラーの取付 ※本手順は、ホーロー製キャビネットの場合のみ実施してください
 見切り対応フィラー付属の設置説明書を参照して、壁に隣接するキャビネットに見切り対応フィラーを取付けてください。
- ⑤ ベースキャビネットの仮置き、床面のレベル出し
 墨うちした設置基準線A、Bを基準にキャビネットを仮置きします。
 床面が水平でない場合は、キャビネットとの間にスペーサー(現場調達)を入れて調整してください。



⑥ 補強棧の取付 ※本手順は、部分収納タイプの場合のみ実施してください

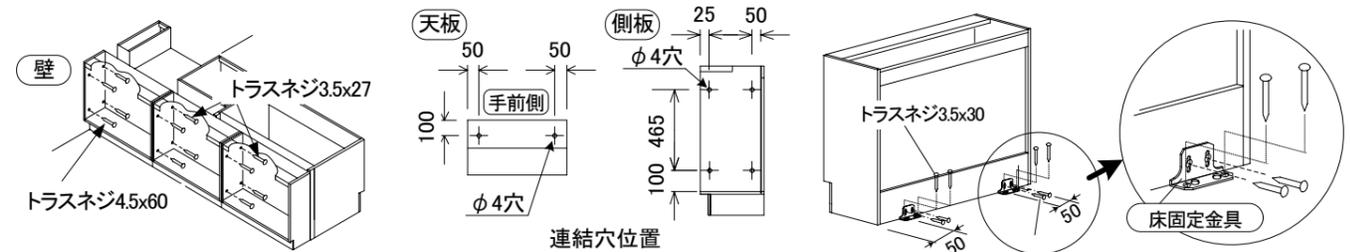
補強棧(20x20x150、セコウブザイP-BB(L)同梱)を、設置基準線Bに合わせシンクキャビネット後方床面に取付けてください。



注) 補強棧がバックパネル下地材に4本同梱されている場合は、調理キャビネットやコンロキャビネットの後方床面にも補強棧を追加して取付けてください。

⑦ 対面収納キャビネットの固定

- ⑦-1 キャビネット側板・天板に連結穴φ4(壁固定部はφ5穴)をあけて、キャビネットを連結(壁固定)します。
 ※見切り対応フィラーを設置した場合の壁固定は、手前側2箇所を固定します。
- ⑦-2 床固定金具を設置して、床固定します。
 ※たっぷり収納キャビネットの場合には、シンクキャビネット裏面の対面収納キャビネットのみ床固定します。



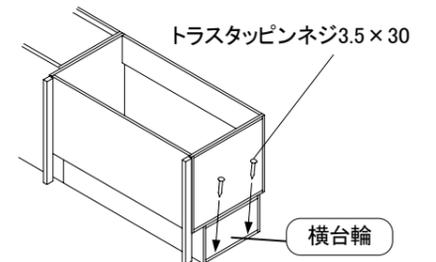
⑧ 間口調整スペーサーの貼付け ※本手順は、ホーロー製キャビネットの場合のみ実施してください

シンクキャビネット付属の設置説明書「ベースキャビネット設置前の準備作業」を参照してください

⑨ ベースキャビネットの設置

シンクキャビネット付属の設置説明書「ベースキャビネットの設置」を参照してください。

- ⚠ ホーロー製キャビネットの場合のみ
 シンクキャビネット、ビルトインレンジ横キャビネットは、横台輪からトラスタッピンネジ3.5x30で床固定してください。

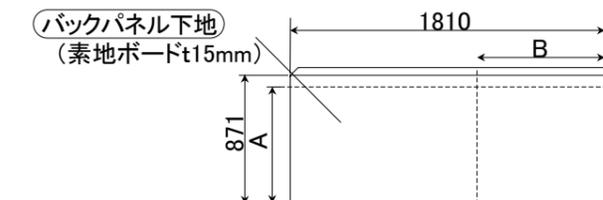


⑩ ビルトインレンジの設置

所定位置に器具を設置してください。

⑪ バックパネル下地の取付、エンドパネルの取付 ※本手順は、部分収納タイプの場合のみ実施してください

- ⑪-1 バックパネル下地の間口・高さをA・B寸法にカットしてください。

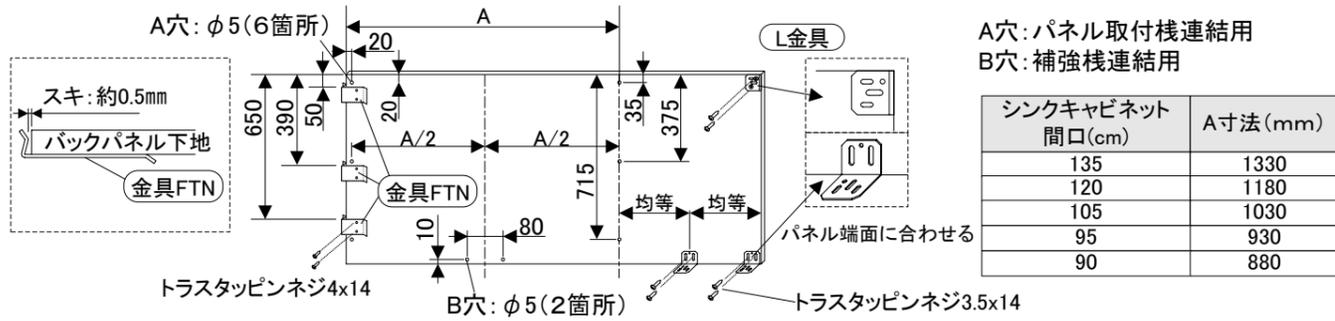


ワークトップ高さ(mm)	A寸法(mm)
820	791
850	821
900	カット不要

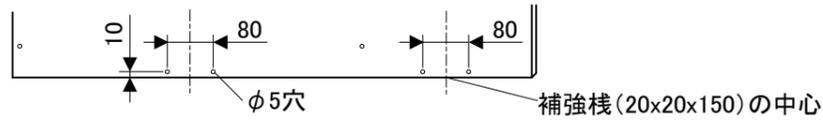
セット間口(cm)	B寸法(mm)
270	1800
255	1650
240	1500

⑪-2 下図にしたがい穴加工およびL金具(ワークトップ付属)を取付けてください。

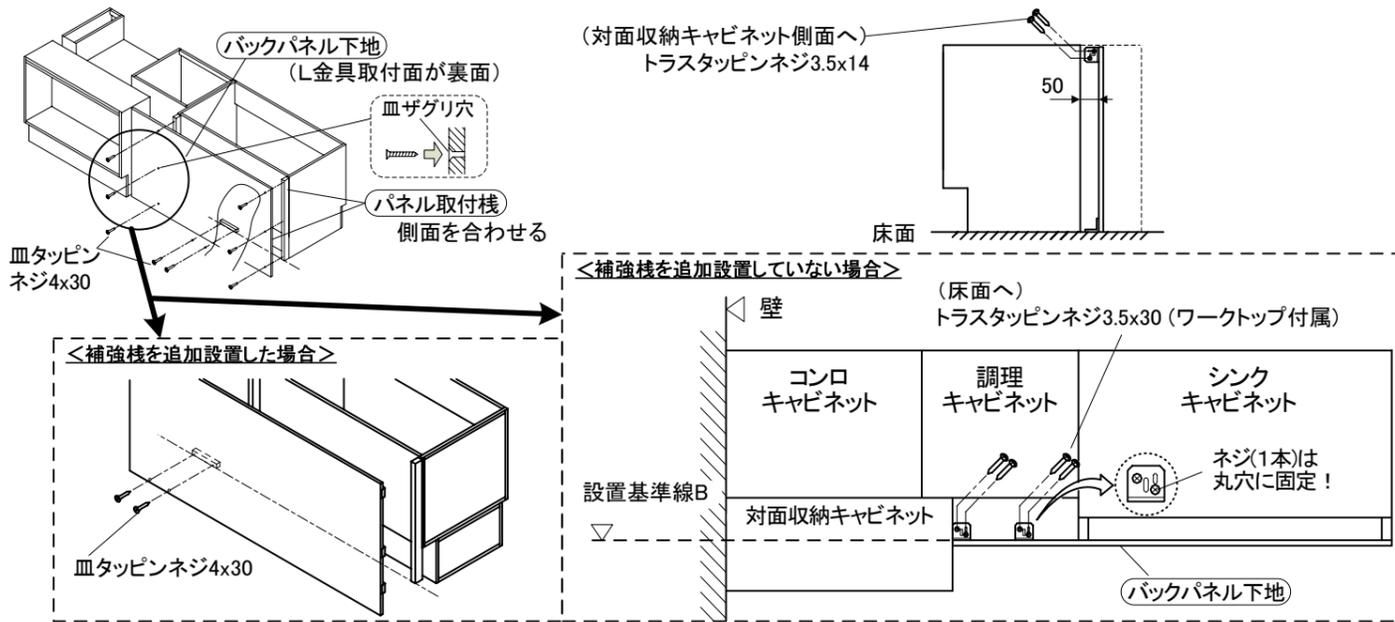
- ① 図は左シンクの場合を示しています。右シンクの場合は左右対称に加工してください。
- ② 金具FTN(エンドパネル同梱)は、ホーローキャビネットの場合のみ取付けます



注) 前頁⑥で補強棧を追加設置した場合は、補強棧の位置に合わせてパネル下部にφ5穴を追加してください。床側のL金具の取付けは不要です。

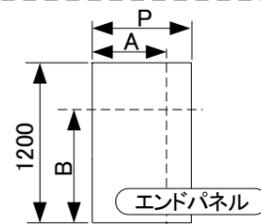


⑪-3 バックパネル下地の穴(L金具を取付けていない面)に皿ザグリ加工後、パネル取付棧・補強棧に固定してください。バックパネル下地裏面に設置基準線Bに合わせ、バックパネルのL金具より床および隣接する対面収納キャビネットに固定してください。

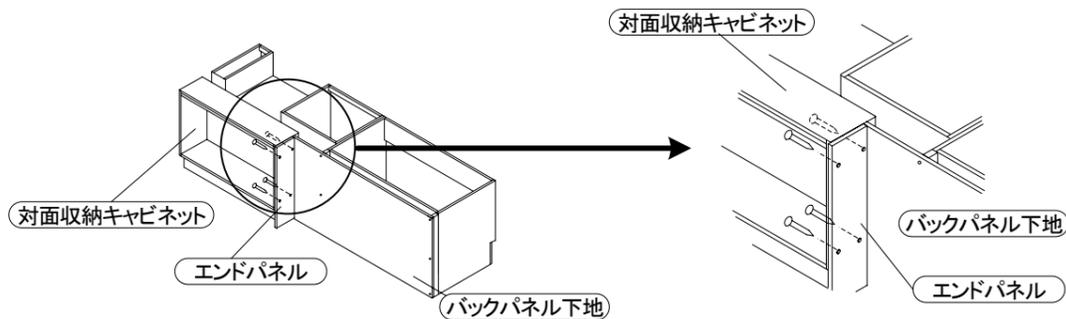


⑪-4 エンドパネルの厚みを測定後、下表に従って、A寸法・B寸法にエンドパネルをカットしてください。
※本手順は、木製システムキッチンの場合のみ実施してください

扉種類	エンドパネル厚み	P寸法	A寸法	B寸法
メラミン扉	20mm	385.5mm	320.5mm	ワークトップ高さ850mm時: 821.5mm 900mm時: 871.5mm
DAP・オレフィン扉	15mm	382mm	317mm	



⑪-5 対面収納キャビネットにエンドパネル付属のビスを利用してエンドパネルを取付けてください。

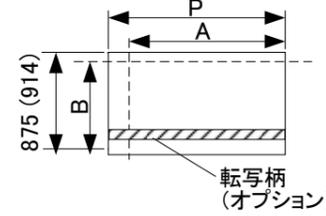


⑫ホーロー製バックパネルの取付 ※本手順は、部分収納タイプ・ホーロー製バックパネルの場合のみ実施してください

⑫-1 ホーロー製バックパネルを、A・B寸法にカットしてください。

○キッチンパネル(HZF-***の場合) ※2枚カットします

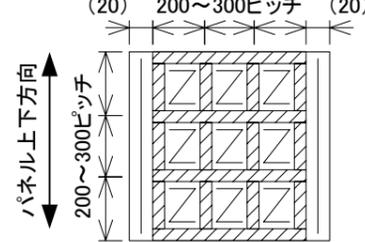
セット間口	P寸法	A寸法			B寸法
270cm 255cm 240cm	1349mm	ホーロー扉	メラミン扉	DAP・オレフィン扉	ワークトップ高さ820mm時: 700mm 850mm時: 730mm 900mm時: 780mm
	1199mm	888.5mm	887mm	889mm	
		813.5mm	812mm	814mm	
		738.5mm	737mm	739mm	



○キッチンパネル(HZF-***)以外の場合

セット間口	P寸法	A寸法			B寸法
270cm 255cm 240cm	1813mm	ホーロー扉	メラミン扉	DAP・オレフィン扉	ワークトップ高さ820mm時: 700mm 850mm時: 730mm 900mm時: 780mm
		1779mm	1776mm	1780mm	
		1629mm	1626mm	1630mm	
		1479mm	1476mm	1480mm	

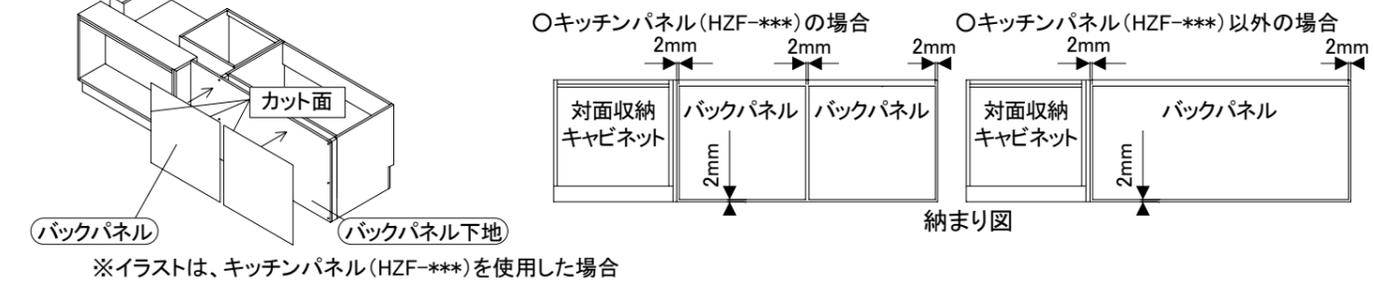
- ⑫-2 バックパネルのカット面にKP防錆剤を塗布してください。
- ⑫-3 バックパネル裏面のほこり等をふき取った後、KP用両面テープを離型紙の上からよく押さえながら貼付けてください。
- ⑫-4 バックパネル裏面にKP用接着剤を塗布してください。



- ① 専用刃物(KPカッター)を用いてカットしてください。指定外工具でカットした場合、ホーローに大きいダメージが発生する恐れがあります
- ② カット面のバリはヤスリで仕上げてください
- ③ カット面の油等はよくふき取ってください
- ④ 必ずKP防錆剤を使用してください
- ⑤ 防錆成分が沈殿していますのでKP防錆剤は、よく攪拌して塗りムラの無いように塗布してください
- ⑥ 外周部は必ずKP用接着剤を塗布してください
- ⑦ <参考> 標準塗布量: 約20ml/m, 幅: 約5mm
- ⑧ 接着剤を塗布後15分以内にパネルを取付けてください

- ① 両面テープ貼付け部を手のひら・あて木等でしっかり押さえつけて密着させてください
- ② パネル端部から下地に押さえつけ取付けてください

⑫-5 KP用両面テープの離型紙をはがし、バックパネル下地に貼付けてください。



⑬木製バックパネルの取付 ※本手順は、部分収納タイプ・木製バックパネルの場合のみ実施してください

木製バックパネルは2枚使用します(1枚余ります)。

パネル割付 ()寸法はメラミン扉、< >寸法はDAP・オレフィン扉の場合

- ⑬-1 パネル割付に従い、木製バックパネル間口をカットしてください。
- ⑬-2 木製バックパネル裏面のほこり等をふき取った後、KP用両面テープを貼付けてください。
※両面テープは離型紙の上からよく押さえつけてください
- ⑬-3 バックパネル裏面にKP用接着剤を塗布してください。

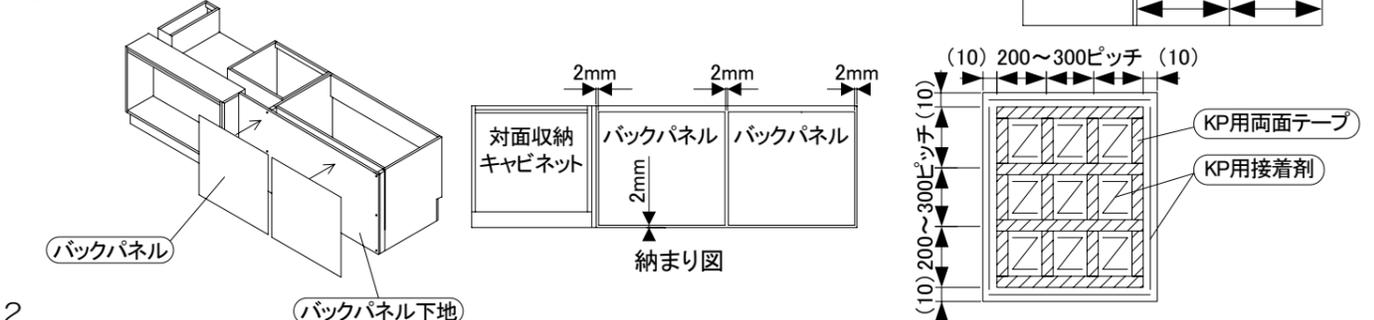
間口270cm	対面収納キャビネット	(887mm)	(887mm)
		<889mm>	<889mm>

間口255cm	対面収納キャビネット	(737mm)	(887mm)
		<739mm>	<889mm>

- ① 外周部は必ずKP用接着剤を塗布してください
- ② <参考> 標準塗布量: 約20ml/m, 幅: 約5mm
- ③ 接着剤を塗布後15分以内にパネルを取付けてください

間口240cm	対面収納キャビネット	(737mm)	(737mm)
		<739mm>	<739mm>

⑬-4 両面テープの離型紙をはがし、バックパネル下地に貼付けてください。

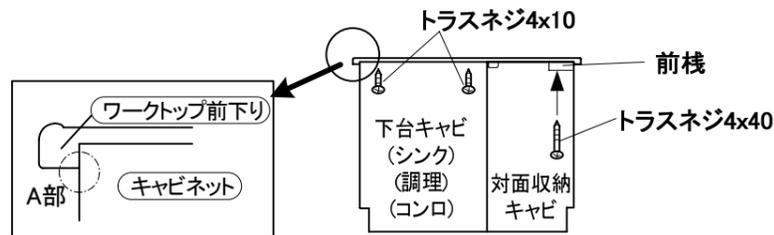


(5) ワークトップの設置

①ワークトップ設置前の準備 :シンクキャビネット付属の設置説明書「ワークトップ設置前の準備」を参照してください。

②ワークトップの設置

- ②-1 (コンロと食洗機が隣接する場合のみ)シンクキャビネット付属の設置説明書を参照して天板補強桎を取付ください。
- ②-2 キャビネット上にワークトップを設置してネジで固定してください。
 - ・コンロ/調理/シンクキャビネット :L金具からトラスネジ4x10で固定します
 - ・対面収納キャビネット :前棧の下穴を利用してトラスネジ4x40で固定します

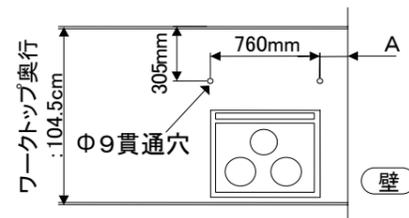


- ① シンク裏面カバーを破らないように注意してください
- ② ワークトップ裏面の化粧裏貼材とキャビネットが干渉していないか、必ず確認してください
- ③ ワークトップを奥へ押し付けキャビネットとワークトップ前下りの間(A部)にスキ間がない状態で固定してください

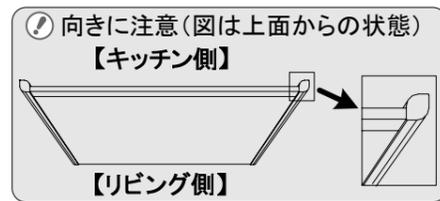
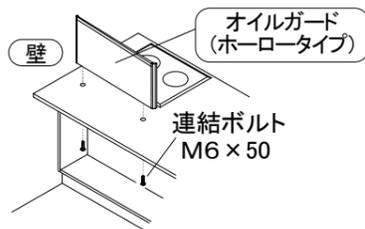
(6) オプション品の取付 ※本手順は、オプション品を取付ける場合のみ実施してください

① オイルガード(ホーロータイプ)の取付

- ①-1 ワークトップの所定位置にワークトップ上面からφ3貫通穴(目印)をあけます。続けてワークトップ上面および対面収納キャビネット天板の両側からφ9貫通穴を加工してください。
- ①-2 対面収納キャビネット天板より連結ボルトで固定してください。

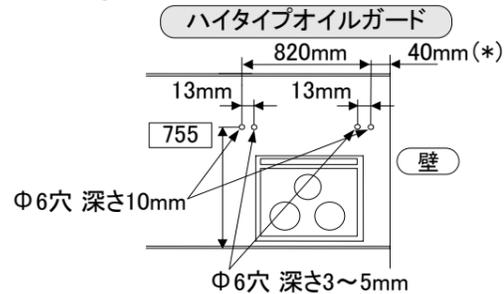


ワークトップ 間口(cm)	A寸法	
	コンロ横壁設置	アイランド設置
270	70mm	107mm
255	65mm	102mm
240	70mm	107mm

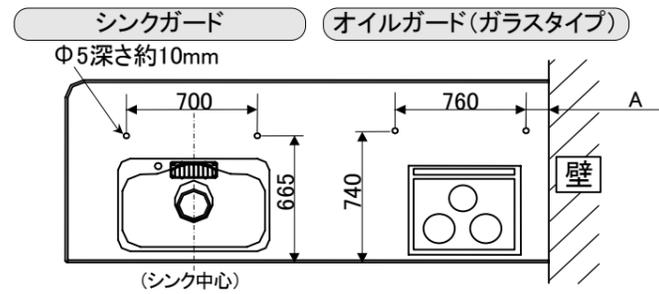


② ハイタイプオイルガード・オイルガード(ガラスタイプ)・シンクガードの取付

- ②-1 ワークトップの所定位置に穴加工してください。
- ②-2 ハイタイプオイルガード・オイルガード(ガラスタイプ)・シンクガード付属の設置説明書にしたがって取付けてください。



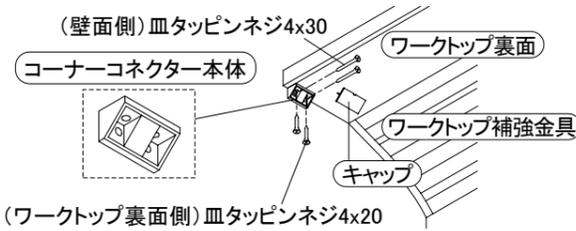
*コンロ横設置タイプの場合、アイランド設置タイプの場合は、77mmとなります。



ワークトップ 間口(cm)	A寸法	
	コンロ横壁設置	アイランド設置
270	70mm	107mm
255	65mm	102mm
240	70mm	107mm

(9) コーナーコネクターの取付 ※本手順は、部分収納タイプの場合のみ実施してください

コーナーコネクタ本体(ワークトップ付属)を、ワークトップ裏面の対面収納キャビネット側エンドパネル先端部に取付けてください。固定後、キャップをはめ込みます。



- ① インパクトドライバーは使用しないでください
- ② ネジの締め過ぎに注意してください (コーナーコネクタが破損するおそれがあります)
- ③ ワークトップの先端部と床との間につかえ棒などを入れて、垂れ下がりを矯正した上で、コーナーコネクタを取付けてください

(10) エッジ材の取付 ※本手順は、部分収納タイプの場合のみ実施してください

所定長さにカットしたエッジ材(バックパネル付属)の内面にシリコン系接着剤を塗布し取付けてください。

